

注3

大学番号：009

[平成29年度設置]

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

認可

麻布大学 獣医学部 動物応用科学科

注1・2

【認可】大学の収容定員変更に係る設置計画履行状況報告書
(実地・面接用)

学校法人麻布獣医学園
平成29年5月1日現在

作成担当者

総務部経営企画課

職名・氏名 課長・^{オチアイ}落合 ^{イツミ} 徹己

電話番号 042-754-7111
(夜間)

F A X 042-754-7661

e-mail kikaku@azabu-u.ac.jp

- (注) 1 対象学部等が複数ある場合は、すべての対象学部等を記載してください。
2 定員変更時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。
例) ○○大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))
3 大学番号の欄については、事務連絡「収容定員に係る学則の変更を行った大学の設置計画
履行状況等報告書(平成29年度)の提出について」の別紙に記載のある大学番号を記載
してください。

目次

獣医学部

＜動物応用科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	03～06
2. 施設・設備の整備状況、経費	07
3. 既設大学等の状況	08～09
4. 教員組織の状況	10
5. 留意事項等に対する履行状況等	11
6. その他全般的事項	12～14

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人麻布獣医学園

(2) 大学名

麻布大学

(3) 大学の位置

〒252-5201

神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カシワザキ ナオミ) 柏崎 直巳 (平成26年6月)		
学長	(アサリ マサオ) 浅利 昌男 (平成26年6月)		
学部長	(ヤマシタ タダシ) 山下 匡 (平成28年4月)		
学科長等	(オオキ シゲル) 大木 茂 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科等, 定員を定めている組織ごとに記入してください
(入試区分ごとではありません)。
・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表
を追加してください。
・ 様式は, 平成29年度定員変更の4年制の学科の場合ですが, 変更年度・修業年限に合わせて
作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
獣医学部 動物応用科学科 学士(動物応用科学)	4年	130人	— 年次 人	490人	

- (注) ・ 認可後さらに定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで
記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120人 (-) [-]	—人 (-) [-]	120人 (-) [-]	—人 (-) [-]	120人 (-) [-]	—人 (-) [-]	130人 (-) [-]	—人 (-) [-]	1.23倍	
志願者数	901 (-) [-]	— (-) [-]	872 (-) [-]	— (-) [-]	865 (1) [-]	— (-) [-]	859 (-) [-]	— (-) [-]		
受験者数	884 (-) [-]	— (-) [-]	838 (-) [-]	— (-) [-]	846 (1) [-]	— (-) [-]	837 (-) [-]	— (-) [-]		
合格者数	330 (-) [-]	— (-) [-]	370 (-) [-]	— (-) [-]	388 (1) [-]	— (-) [-]	503 (-) [-]	— (-) [-]		
B 入学者数	143 (-) [-]	— (-) [-]	144 (-) [-]	— (-) [-]	148 (1) [-]	— (-) [-]	173 (-) [-]	— (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.19		1.20		1.23		1.33			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。
なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] (7) 150	[-] (-) -	[-] (2) 146	[-] (-) -	[-] (1) 149	[-] (-) -	[-] (4) 177	[-] (-) -	
2年次	[-] (5) 138	[-] (-) -	[-] (5) 146	[-] (-) -	[-] (3) 146	[-] (-) -	[-] (4) 149	[-] (-) -	
3年次	[-] (2) 137	[-] (-) -	[-] (1) 129	[-] (-) -	[-] (1) 138	[-] (-) -	[-] (-) 136	[-] (-) -	
4年次	[-] (1) 141	[-] (-) -	[-] (1) 137	[-] (-) -	[-] (1) 127	[-] (-) -	[-] (1) 139	[-] (-) -	
計	[-] (15) 566	[-] (-) -	[-] (9) 558	[-] (-) -	[-] (6) 560	[-] (-) -	[-] (9) 601	[-] (-) -	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	143 人	8 人	平成26年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(4人)	5.59 %
			平成27年度	2 人	0 人	就職(1), 他の教育機関への入学・転学(1)	
			平成28年度	2 人	0 人	学力不足(2)	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	144 人	5 人	平成27年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2), 家庭の事情(1)	3.47 %
			平成28年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2)	
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	148 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	173 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	608 人	13 人					2.13 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(麻布大学附属高等学校 (必要校舎敷地4,536㎡, 必要運動場 用地面積8,400㎡)と 共有(収容定員774 人)	
	校舎敷地	72,700.42㎡	2,788.12㎡	9,974.38㎡	85,462.92㎡		
	運動場用地	1,517.70㎡	2,778.56㎡	16,923.13㎡	21,219.39㎡		
	小 計	74,218.12㎡	5,566.68㎡	26,897.51㎡	106,682.31㎡		
	そ の 他	3,396.00㎡	0㎡	0㎡	3,396.00㎡		
	合 計	77,614.12㎡	5,566.68㎡	26,897.51㎡	110,078.31㎡		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	麻布大学附属高等学校 (必要校舎敷地4,536 ㎡, 必要運動場用地面 積8,400㎡)と共有 (収容定員774人)		
	64,809.13㎡ (64,809.13㎡)	3,503.88㎡ (3,503.88㎡)	9,153.04㎡ (9,153.04㎡)	77,466.05㎡ (77,466.05㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
	36室	20室	34室	1室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		大学全体	
	大学全体			26 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]			
	大学全体	182,404 [59,433] (182,404 [59,433])	4,751 [1,279] (4,751 [1,279])	7,525 [6,403] (7,525 [6,403])	2,901 (2,901)	20,586 (20,586)	526 (526)
	計	182,404 [59,433] (182,404 [59,433])	4,751 [1,279] (4,751 [1,279])	7,525 [6,403] (7,525 [6,403])	2,901 (2,901)	20,586 (20,586)	526 (526)
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体
	2,278.48㎡		322		176,861		
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体
	3,503.88㎡		テニスコート 2面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	1,100千円	1,100千円	図書購入費	76,010千円	76,010千円
	共 同 研 究 費 等	117,450千円	117,450千円	設備購入費	269,570千円	269,570千円	269,570千円
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	1,750千円	1,550千円	1,550千円	1,550千円	—	—	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等					

- (注) ・ 変更時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	麻布大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
獣医学部									
動物応用科学科	4	130	-	490	学士 (動物応用科学)	1.23	平成6年度	〒252-5201 神奈川県相模原 市中央区淵野辺 1-17-71	
獣医学部									
獣医学科	6	120	-	720	学士 (獣医学)	1.16	昭和25年度		
生命・環境科学部									
臨床検査技術学科	4	80	-	320	学士 (保健衛生学)	1.18	平成20年度		
食品生命科学科	4	80	-	320	学士 (保健衛生学)	1.16	平成20年度		
環境科学科	4	80	-	320	学士 (環境科学)	1.11	平成20年度		
獣医学研究科									
獣医学専攻 (博士課程)	4	10	-	40	博士 (獣医学)	0.70	昭和37年度		
動物応用科学専攻 (博士前期課程)	2	20	-	40	修士 (動物応用科学)	0.85	平成5年度		
動物応用科学専攻 (博士後期課程)	3	4	-	12	博士 (学術)	0.75	平成7年度		
環境保健学研究科									
環境保健科学専攻 (博士前期課程)	2	7	-	14	修士 (環境保健科学)	0.56	平成6年度		
環境保健科学専攻 (博士後期課程)	3	2	-	6	博士 (学術)	0.33	平成8年度		
<p>(注意) 課程認定等により専攻・コースに入学定員を定めている場合は、専攻・コース別にも記入してください。(履修上の区分として専攻・コースを設けている場合は記入は不要です。)</p>									
<p>(注意) 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。</p>									

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<獣医学部 動物応用科学科>

- (1) 専任教員数等
 (2) -① 専任教員数

定員変更時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
10	7	2	0	19	9	6	4	0	19	10	7	2	0	19
(9)	(6)	(4)	(0)	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「定員変更時の計画」には、変更時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に定員変更時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

- (2) -② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

- (2) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。

- (3) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(2)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

5 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成28年6月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の収容定員変更に係る学則変更の認可時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

6 その他全般的事項

1. 認可申請書の「学則の変更等を記載した書類」の項目に従って、認可時の計画及びその履行状況を各項目ごとに以下の様式により作成してください。
2. 「認可時の計画」欄は、以下の記載の項目（様式の網掛け部分）に関する内容を箇条書き等により簡潔に認可申請書から転載してください。
3. 「履行状況・今後の見通し」欄については、項目に対する履行状況等を記載するとともに、必要に応じ、履行状況を示すデータ（データ等については、各大学で作成している独自のデータ等を利用することも可能です）を各項目ごとに添付又は転載してください。
また、記載にあたっては、単に「計画通りに履行している」等の記載は避け、具体的に記載してください。
4. 認可時の計画から変更が生じている場合は、「履行状況・今後の見通し」欄に該当箇所がわかるように記載し、理由も付して下さい。
5. 添付資料の該当部分を各項目の履行状況を示すデータとして引用する場合は、資料番号及び参照ページを付記することで、各項目ごとに資料を重複して添付又は転載する必要はありません。

<獣医学部 動物応用科学科>

(1) 計画変更事項等

①学則変更（収容定員変更）の内容

認 可 時 の 計 画	履 行 状 況, 今 後 の 見 通 し
獣医学部動物応用科学科（120名→130名）	<p>【履行状況】</p> <p>〔推薦入試〕 募集人数25, 志願者数38, 受験者数38, 合格者数20, 入学者数20</p> <p>〔附属高校特別入試〕 募集人数10程度, 志願者数14, 受験者数14, 合格者数14, 入学者数14</p> <p>〔帰国子女・外国人・社会人特別入試〕 募集人数若干名, 志願者数0, 受験者数0, 合格者数0, 入学者数0</p> <p>〔AO入試〕 募集人数15, 志願者数37, 受験者数37, 合格者数15, 入学者数15</p> <p>〔一般入試〕 募集人数65, 志願者数388, 受験者数372, 合格者数226, 入学者数94</p> <p>〔大学入試センター試験利用入試（第Ⅰ期）〕 募集人数25, 志願者数381, 受験者数376, 合格者数228, 入学者数30</p> <p>〔大学入試センター利用入試（第Ⅱ期）〕 募集人数若干名, 志願者数1, 受験者数0, 合格者数0, 入学者数0</p> <p>【今後の見通し】（平成30年度入学者選抜）</p> <p>〔推薦入試〕 募集人数25</p> <p>〔指定校推薦特別入試〕 募集人数若干名</p> <p>〔附属高校特別入試〕 募集人数若干名</p> <p>〔帰国子女・外国人・社会人特別入試〕 募集人数若干名</p> <p>〔AO入試〕 募集人数15</p> <p>〔一般入試（第Ⅰ期）〕 募集人数60</p> <p>〔一般入試（第Ⅱ期）〕 募集人数5</p> <p>〔大学入試センター利用入試〕 募集人数25</p> <p>・AO入試については2段階による選抜制度であることから、各段階での選抜を適切に実施して、合格水準に達していると評価できた者を合格者として決定することにより、入学定員の厳格化に努めることとしている。</p> <p>・平成30年度入学者選抜試験には、より意欲の高い志願者を確保するため、新たに指定校推薦選抜制度を導入し、農業高校及び本学と協定を取り交わしている高等学校卒業見込者からの志願者確保に努めている。</p>

②学則変更（収容定員変更）の必要性

認可時の計画	履行状況、今後の見通し
<p>(a) 学則変更（収容定員変更）の背景 近年、社会情勢等の変化により、動物を巡る社会問題も大きく取り上げられるようになった。その解決のため、動物応用科学領域の貢献が一層必要とされ、動物に関する知識や技術を身に付けた人間が求められている。</p>	<p>【履行状況】 動物に関わる専門性に対しての社会のニーズが高まっているなか、適切に問題解決能力を身に付けられるような教育を行っている。</p> <p>【今後の見通し】 動物に関する専門性は、学科で学ぶ様々な内容の総合的な力の上に成り立っているため、入学定員の厳格化に努める。</p>
<p>(b) 学則変更（収容定員変更）の必要性 本学科では、動物に関する知識や技術を学び、問題解決能力を身に付ける指導を行っており、社会のニーズに応え、より社会問題の解決に貢献する人材を輩出・寄与するため、当学科における入学定員を10人増員する。</p>	

③学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

認可時の計画	履行状況、今後の見通し
<p>(a) 教育課程の変更内容 今回の収容定員変更に伴う教育課程の変更はなく、変更後においても同様の教育課程を実施することにより、現在と同等の教育内容を提供することが保証される。</p>	<p>【履行状況】 認可時の計画どおり、教育課程の変更なく実施している。</p> <p>【今後の見通し】 現在、教育課程の見直しの議論・検討を行っているところであるが、入学定員に対する入学者数が著しく超過したため、当面は、計画どおり、教育課程を変更することなく、教育方法及び履修指導方法を工夫することにより、教育に支障をきたすことなく対応していくこととしている。</p>
<p>(b) 教育方法及び履修指導方法の変更内容 今回の収容定員変更に伴う教育方法及び履修指導方法の変更はない。</p>	<p>【履行状況】 入学者数の増加に対応するため、限られた実習機器の確保及び実習のクラスサイズについてこれまでと同様の環境を維持するため、実施回数を増やして対応している。</p> <p>【今後の見通し】 現在の履行状況を維持して、教育に支障をきたすことなく対応していくこととしている。</p>
<p>(c) 教員組織の変更内容 収容定員変更に伴う教育体制への影響はないものと判断し、また、教育課程の変更を伴わないことから、教員組織の変更及び教員の新規採用は予定していない。</p>	<p>【履行状況】 入学者数が増加したものの、教育課程の変更が伴わないため、現在の教員組織の変更はない。</p> <p>【今後の見通し】 今期入学者数の増加に対応するため、3年後の卒業論文作成に係る学生指導を担う教員を確保するため、これまでも実施してきた全学部教員による指導体制を強化することにより対応することとしている。</p>

④施設・設備の対応

認 可 時 の 計 画	履 行 状 況, 今 後 の 見 通 し
<p>講義室36室, 演習室20室, 実験実習室34室, 情報処理学習施設1室, 語学学習施設2室 (大学全体)</p> <p>施設の収容人数等については下記の通り。</p> <p>7号館介在動物学研究室 (実習・ゼミ) : トレーニングルーム</p> <p>8号館顕微鏡実習室 : 84人</p> <p>8号館講義室 (大) : 180人</p> <p>8号館講義室 (小) : 81人</p> <p>9号館講義室 (大) : 240人</p> <p>9号館講義室 (小) : 164人</p> <p>9号館演習室 : 40人</p> <p>9号館コンピューター室 : PC170台</p> <p>獣医学部棟実習室 (2階) : 120人</p> <p>獣医学部棟実習室 (5階) : 96人</p> <p>獣医学部棟実習室 (6階) : 84人</p> <p>大教室 : 276人</p>	<p>【履行状況】</p> <p>認可時の計画どおり、新たな施設・設備の整備はしていない。</p> <p>【今後の見通し】</p> <p>認可時の計画どおり、新たな施設・設備の整備は予定していない。このため、実習教育に支障をきたさないよう、実施回数を増やして対応することとし、設備面においては、維持及び保守管理を万全にすることにより、教育に支障をきたすことなく対応することとしている。</p>

(注) ・ 1～5の項目に記入した事項以外で、計画の変更のあったもの (未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。